

「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力」の活用について

1 概要

人材育成のための意見交換会では、本市の幼児教育・保育の一体的な質の向上に向けて、幼稚園教諭・保育士等が成長段階ごとに必要な資質・能力を身に付けられるよう、これまでに「幼稚園教諭・保育士等の人材育成の基本的な考え方」を策定し、幼稚園教諭・保育士等の成長段階ごとに身に付けるべき資質・能力を確認するための具体例を「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力」（以下、「必要となる力」）としてまとめた。

今後、乳幼児教育保育支援センター（以下、「センター」という。）と各団体等は協力し、公立・私立、幼稚園・保育園等を問わず、幼稚園教諭・保育士等が個々の実情に応じて身に付けるべき資質・能力を確認しながら、成長を続けることができるよう、必要となる力の周知・活用を推進することとしたい。

2 必要となる力の周知・活用

センター、各団体、各園等においては、必要となる力について、以下のような例を参考にしながら周知・活用し、それぞれの実情に応じて組織の運営や人材育成に取り組む。

区分	対象	周知の例	活用の例
センター	- 各団体 - 各園等 - 幼稚園教諭・保育士等	- ホームページやセンターだより等で情報発信 - 各団体の園長会等で紹介 - 所属園等に周知することを各団体に依頼	- 各団体との一体的な研修の計画及び実施 - 幼稚園教諭・保育士等に対する研修の計画及び実施 - 乳幼児教育保育アドバイザーによる各園等の支援
各団体	- 団体加盟園 - 幼稚園教諭・保育士等	- 所属園等に通知 - 理事会や園長会等において情報提供	- 研修組織における研修の計画 - グループ園（近隣園）のネットワーク構築
園等	自園に所属する幼稚園教諭・保育士等	職員会議等で共有	- 園内外の研修及び保育実践 - 職員を支援する実地研修 - 園内の人材育成やマネジメントなどの組織運営 - 近隣園との合同研修等
幼稚園教諭 ・ 保育士等			- 現在必要となる力の確認 - 自己目標の設定 - 幼児教育・保育の実践を振り返る際のチェックリスト